I-O DATA B-MANU201842-01

Trend Micro NAS Security HDL-XR-ETM/STM取扱説明書

シリアル番号

箱の中を確認する

☐ Trend Micro NAS Security パッケージ(CD-ROM)(1枚)　☑ HDL-XR-ETM/STM取扱説明書(1枚)[本紙]

本製品について

Trend Micro NAS Securityには、アクティベート後1年延長ライセンスの場合は「1年間」、3年延長ライセンスの場合は「3年間」のウイルスパターンファイルのアップデートを含むサポートサービス料金が含まれています。

※本紙記載のTrend Micro NAS Securityに関する内容は、2012年5月時点のものです。内容は予告無く変更されることがあります。

「Trend Micro NAS Security」パッケージのインストール方法

HDL-XR/TMシリーズなど「Trend Micro NAS Security」パッケージがすでにインストールされている場合は、以下のインストールは不要です。

以下をご準備ください

HDL-XR/TMシリーズではない場合、ファームウェアーのバージョンが1.50以降であることを確認ください。

1.50以前の場合は、1.50以降のバージョンにアップデートしてください。

ファームウェアーのバージョンは、HDL-XR設定画面の[本製品のステータス]の[バージョン]で確認できます。

また、ファームウェアーの更新方法は、【HDL-XRシリーズ 画面で見るマニュアル】内【ファームウェアーを更新する】をご確認ください。

HDL-XRシリーズがインターネットに接続できない場合

添付のCD-ROMを使用します。USBメモリーをご用意いただき、添付CD-ROM内の[hdl-xr]フォルダーの内容をすべてコピーしてください。

このUSBメモリーをHDL-XRシリーズのUSBポート2に接続します。

インストールする

❶ **HDL-XRシリーズの設定画面を開きます。**

❷ **[詳細設定]→[システム設定]→[パッケージ管理]をクリックします。**

❸ **[追加]ボタンをクリックします。**

❹ **「Trend Micro NAS Security」のチェックボックスをチェックし、[一括追加する]ボタンをクリックします。**

❺ **「実行する」]ボタンをクリックします。**

これでインストールは完了です。

「Trend Micro NAS Security」の使用方法について

Trend Micro NAS Securityの使用方法については、【Trend Micro NAS Security画面で見るマニュアル】をご覧ください。

画面で見るマニュアルの見かた　HDL-XRシリーズにアクセスし、[LAN DISK Manual]フォルダー内のtm3manual.pdfをダブルクリックしてください。

「Trend Micro NAS Security」のアクティベート方法

「アクティベート」の前にご確認ください

アクティベート、パターンファイルの更新には、HDL-XRシリーズがインターネットに接続されている必要があります。

【HDL-XRシリーズ 画面で見るマニュアル】内【導入手順】をご覧ください。

インターネットに接続できない場合、パターンファイルが更新できなくなり、新しいウイルスやスパイウェアなどが検出できない可能性がありますので、ご注意ください。

インターネットに接続するにあたり、プロキシサーバーを利用する場合は、事前にプロキシサーバーを設定してください。

設定方法は、裏面の【プロキシを設定する場合】をご覧ください。

ユーザー「tmadmin」のパスワードを初期設定から変更してください。

ユーザー「tmadmin」は 、Trend Micro NAS Securityの管理画面にログイン可能なほか、隔離されているウイルスファイルにアクセスできるアカウントです。パスワードの設定方法は、【HDL-XRシリーズ 画面で見るマニュアル】内【ユーザーパスワードを変更する】をご覧ください。

利用可能にする(アクティベート/更新する)

❶ **本製品を起動します。**

❷ **同じネットワークに接続されているパソコンのWebブラウザーを起動し、以下のURLにアクセスします。**
https://[LAN DISKの名前]か[IPアドレス]:14943/　または、　http://[LAN DISKの名前]か[IPアドレス]:14942/

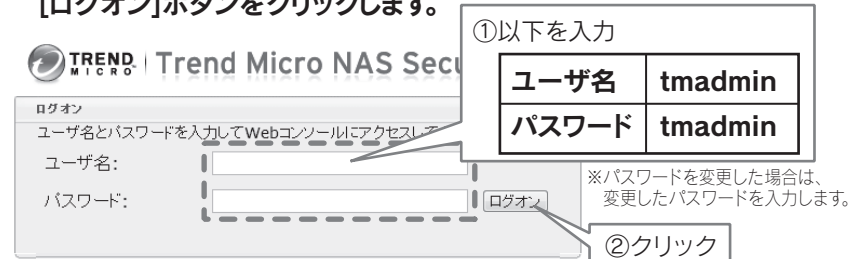
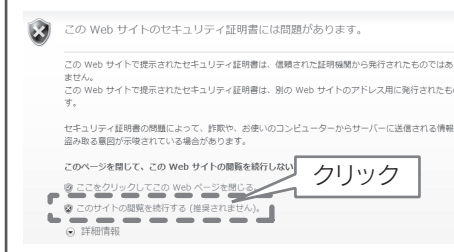
※ 例)[LAN DISKの名前]が「landisk-ff1234」の場合
https://landisk-ff1234:14943/　または、　http://landisk-ff1234:14942/

※ 例)[[LAN SIDK のIPアドレス]が「192.168.0.200」の場合
https://192.168.0.200:14943/　または、　http://192.168.0.200:14942/

❸ **ログオン画面が表示されたら、以下の[ユーザ名]と[パスワード]入力し、[ログオン]ボタンをクリックします。**

①以下を入力

ユーザ名	tmadmin
パスワード	tmadmin

※パスワードを変更した場合は、変更したパスワードを入力します。

以下の画面が表示された場合は、[このサイトの閲覧を続行する]をクリックしてください。

❹ **管理画面左のメニューから、[管理]→[製品ライセンス]をクリックします。**
更新の場合は、[新しいシリアル番号]ボタンをクリックします。

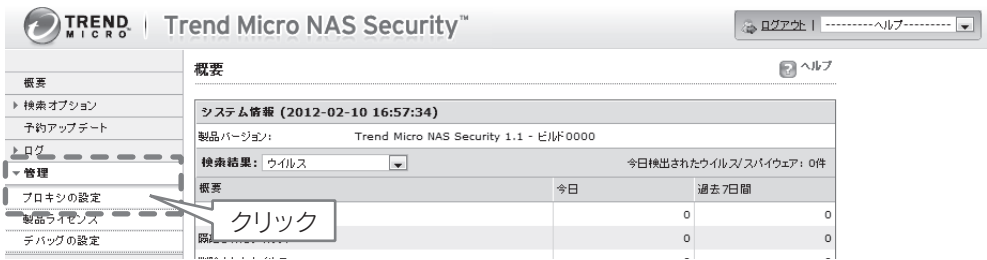
❺ **本紙に貼付のシリアル番号を入力して、[アクティベート]ボタンをクリックします。**

❻ **[OK]ボタンをクリックします。**

以上で、アクティベートは完了です。

プロキシを設定する場合

❶ Trend Micro NAS Securityの管理画面を表示します。
本紙表面の【利用可能にする(アクティベートする)】の ❶ ～ ❸ をご覧ください。

❷ 管理画面左のメニューから、[管理]→[プロキシ設定]をクリックします。

❸ プロキシ設定を入力して、[保存]ボタンをクリックします。

プロキシの設定　ヘルプ
一般　コンポーネントのアップデート
プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスする (ライセンスアップデート)
①チェック
サーバ名ま
ポート:
プロキシサーバ認証
ユーザ名:
パスワード:
②入力
保存　キャンセル
③クリック

※[コンポーネントのアップデート]タブを
クリックすると、パターンファイル更新時に
利用するプロキシを設定することができます。

サーバ名または IP アドレス	プロキシサーバーの名前または IP アドレスを入力します。IPv4アドレスのみ入力可能です。(IPv6は対応しておりません。)
ポート	プロキシ接続する際に利用する通信ポート番号を入力します。
プロキシサーバ認証	利用するプロキシサーバーがユーザー認証を必要とする場合、[ユーザ名][パスワード]を入力します。ユーザー認証が必要ない場合は空欄のままご利用ください。

以上で、プロキシ設定は完了です。表面の【利用可能にする(アクティベート/更新する)】をご覧ください。

お問い合わせについて

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

必ず以下の内容をご確認ください

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ http://www.iodata.jp/support/

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話： 050-3116-3025
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX： 076-260-3360
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

< ご用意いただく情報 >　製品名 / パソコンの型番 / OS

【ご注意】
1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4)本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5)お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
6)著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
7)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

※本使用許諾契約書上の「対象NAS」とは、トレンドマイクロ株式会社のソフトウェア製品「Trend Micro NAS Security」が予めインストールされたハードウェア製品もしくはトレンドマイクロ株式会社のWeb ページに記載の対象となるハードウェア製品をさすものとします。

ご使用前に必ずお読みください

下記の使用許諾契約書（以下「本契約」といいます）は、お客様とトレンドマイクロ株式会社との間の契約です。ソフトウェア製品（第4 条所定のサポートサービスの一環として提供される一切のパターンファイルおよびソフトウェア製品に付属するツール等のうち専用の使用許諾契約書がないものを含みます。以下、総称して「本ソフトウェア」といいます。）を使用することによって、お客様は本契約のすべての条件に同意されたことになります。本契約の条件に同意できない場合、本ソフトウェアを使用することはできません。

使 用 許 諾 契 約 書

第1条 使用権の許諾
1.　トレンドマイクロ株式会社は、本契約記載の条件に従い、お客様が自己所有する対象NAS（お客様が自己使用するリース物件またはレンタル物件を含みます）におけるセキュリティ対策を目的とした、日本国内における以下の非独占的、再許諾不可能かつ譲渡不可能な権利をお客様に対して許諾します。
(a)本ソフトウェアに関し、本ソフトウェアを、対象NASの1デバイス上で使用する権利。

2.　お客様は、本ソフトウェアについて、お客様が本契約に同意した日から最長5年間（以下「使用期間」といいます）を超えて使用することはできないものとします。

第2条 著作権等
1.　本ソフトウェアおよびマニュアル等本ソフトウェアに関連する一切のドキュメント（以下、総称して「ドキュメント」といいます）に関する著作権、特許権、商標権、ノウハウおよびその他のすべての知的財産権はトレンドマイクロ株式会社へ独占的に帰属します。

2.　お客様は、トレンドマイクロ株式会社の事前の承諾を得ることなく、本ソフトウェア、ドキュメントおよびシリアル番号を第三者へ賃貸、貸与または販売できないものとし、かつ、本ソフトウェア、ドキュメントおよびシリアル番号に担保権を設定することはできないものとします。また、お客様は、トレンドマイクロ株式会社の書面による事前の承諾を得ることなく、お客様の顧客サービス（有償・無償を問わず営利目的または付加価値サービスとして第三者へ提供されるサービス）の一環として本ソフトウェアおよびシリアル番号を使用することはできないものとします。

3.　お客様は、本ソフトウェアにつき、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできないものとします。お客様の改造に起因して本ソフトウェアに何らかの障害が生じた場合、トレンドマイクロ株式会社は当該損害に関して一切の責任を負わないものとします。

第3条 保証および責任の限定
1.　トレンドマイクロ株式会社は本ソフトウェア、ドキュメントまたは第4条に記載されるサポートサービス（以下「サポートサービス」といいます）に関して一切の保証を行いません。また、トレンドマイクロ株式会社は、本ソフトウェアもしくはドキュメントの機能またはサポートサービスがお客様の特定の目的に適合することを保証するものではなく、本ソフトウェアまたはドキュメントの物理的な紛失、盗難、事故および誤用等に起因するお客様の損害につき一切の補償をいたしません。

2.　お客様が期待する成果を得るためのソフトウェアプログラム（本ソフトウェアを含みますがこれに限られません）の選択、導入、使用および使用結果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。本ソフトウェアもしくはドキュメントの使用、サポートサービスならびに第4条3項および4項によりサポートサービスの提供を受けられないことに起因してお客様またはその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害および逸失利益に関してトレンドマイクロ株式会社は一切の責任を負いません。

3.　本契約のもとで、理由の如何を問わずトレンドマイクロ株式会社がお客様またはその他の第三者に対して負担する責任の総額は、本契約のもとでお客様が実際に支払われた対価の100%を上限とします。

第4条 サポートサービス
1.　トレンドマイクロ株式会社は、同社が定める手続に従い本ソフトウェアのアップデート機能を有効に設定したお客様に対し、お客様が本契約に同意した日から、対象NASの製造元とお客様が合意したライセンス契約の有効期間中、以下のサポートサービスを提供いたします（ただし終了日は使用期間を超えないものとします）。ただし、インターネット接続環境をお持ちでないお客様においては、サポートサービスはご利用いただけません。
(a)各種パターンファイルのアップデートサービス

2.　サポートサービスの提供に関するトレンドマイクロ株式会社の義務は、前項記載の内容に関する合理的な努力を行うことに限られるものとします。また、トレンドマイクロ株式会社は、以下のいずれかに該当するお客様に対してサポートサービスを提供する義務を負わないものとします。
(a)アップデート機能を有効に設定していないお客様
(b)本ソフトウェアを、対象NASの製造元とお客様が合意したライセンス契約の有効期間を超えて使用しているお客様
(c)本ソフトウェアを、対象NAS以外のNAS上で使用しているお客様
(d) 対象NAS の製造元が、対象NAS向けに提供する最新のファームウエアを適用されていないお客様

3.　トレンドマイクロ株式会社は、以下の場合、お客様へ事前の通知を行うことなくサポートサービスの提供を停止できるものとします。
(a)システムの緊急保守を行うとき
(b)火災、停電等の不可抗力および第三者による妨害等により、システムの運用が困難になったとき
(c)天災またはこれに類する事由により、システムの運用ができなくなったとき
(d)上記以外の緊急事態により、トレンドマイクロ株式会社がシステムを停止する必要があると判断するとき

4.　前各項にかかわらず、トレンドマイクロ株式会社は、本ソフトウェアおよび一部の対象NAS上で使用される本ソフトウェアについて同社の裁量でサポートを終了することができるものとし、同社がサポートを終了した本ソフトウェアについては、お客様に対するサポートサービスを提供する義務を負わないものとします。また、対象NAS の製造元が対象NASのサポートを終了した場合、トレンドマイクロ株式会社はお客様に対して本ソフトウェアに関するサポートサービスを提供する義務を負わないものとします。なお、サポート終了製品に関しては、別途対象NASの製造元のWebページにおいてご案内するほか、別途対象NASの製造元への電話またはファックスを介する問い合わせによってもご確認いただけます。

第5条 契約の解除
1.　お客様が本契約に違反した場合、トレンドマイクロ株式会社は本契約を解除することができます。この場合、お客様は、本ソフトウェア、ドキュメントおよびシリアル番号を一切使用することができません。

2.　前項に定める他、お客様が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロもしくは特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下「暴力団等」という）、に該当する、または次の各号のいずれか一に該当することが判明した場合、トレンドマイクロ株式会社は本契約を解除することができます。
(a) 暴力団等が経営を支配しているまたは経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
(b) 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団等を利用していると認められる関係を有すること
(c) 暴力団等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
(d) 役員または経営に実質的に関与している者が、暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

3.　お客様は、本ソフトウェア、ドキュメント、シリアル番号およびそのすべての複製物を破棄することにより本契約を終了させることができます。この場合、本契約のもとでお客様が支払われた一切の対価は返還いたしません。

4.　本契約が終了するかまたは解除された場合、お客様は、本ソフトウェア、ドキュメント、シリアル番号およびそのすべての複製物をトレンドマイクロ株式会社へ返却するかまたは破棄するものとします。

第6条 守秘義務
1.　お客様は、(a)本契約記載の内容、および、(b)本契約に関連して知り得た情報（本ソフトウェアのシリアル番号、アクティベーションコード、レジストレーションキーおよびライセンスキー、サポートサービスに関連する電話番号、ファックス番号、メールアドレス、URL、ID、パスワード、更新キー、IP アドレスならびにサポートサービスの一環としてコンピュータネットワークを介して提供される情報内容を含みます）につき、トレンドマイクロ株式会社の書面による承諾を得ることなく第三者に開示、漏洩しないものとし、かつ、本契約における義務の履行または権利の行使に必要な場合を除き方法を問わず利用しないものとします。ただし、国家機関の命令による開示等正当なる事由に基づき開示する場合はこの限りではありませんが、その場合にはトレンドマイクロ株式会社に対して速やかに事前の通知を行うものとします。

2.　前項にかかわらず、以下各号に定める事項については前項の適用を受けないものとします。
(a)開示を受けた時に既に公知である情報
(b)開示を受けた後、自己の責によらず公知となった情報
(c)開示を受ける前から、自己が適法に保有している情報
(d)第三者から、守秘義務を負わず適法に入手した情報
(e)トレンドマイクロ株式会社の機密情報を使用または参照することなく独自に開発した情報

3.　前各項の規定は、本契約が解除、期間満了またはその他の事由によって終了したときであってもなおその効力を有するものとします。

第7条 一般条項
1.　 理由の如何を問わず、トレンドマイクロ株式会社からお客様へ通知、郵送およびその他のコンタクトを行う場合（サポートサービス提供の場合を含みますがこれに限られません）、当該通知、郵送およびコンタクト等の宛先は日本国内に限定されるものとします。

2.　お客様は、本ソフトウェアおよびそれらにおいて使用されている技術(以下「本ソフトウェア等」という)が、外国為替および外国貿易法、輸出貿易管理令、外国為替令および省令、ならびに、米国輸出管理規則に基づく輸出規制の対象となる可能性があること、ならびにその他の国における輸出規制対象品目に該当している可能性があることを認識の上、本ソフトウェア等を適正な政府の許可なくして、禁輸国もしくは貿易制裁国の企業、居住者、国民、または、取引禁止者、取引禁止企業に対して、輸出もしくは再輸出しないものとします。

3.　お客様は、2011年12月現在、米国により定められる禁輸国が、キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリアであること、禁輸国に関する情報が、以下のウェブサイトにおいて検索可能であること、ならびに本ソフトウェア等に関連した米国輸出管理法令の違法行為に対して責任があることを認識の上、違法行為が行われないよう、適切な手段を講じるものとします。
http://www.treas.gov/offices/enforcement/ofac/
http://www.bis.doc.gov/complianceandenforcement/ListsToCheck.htm

4.　本契約の締結により、お客様が米国により現時点で禁止されている国の居住者もしくは国民ではないこと、および本ソフトウェア等を受け取ることが禁止されていないことを認識し、お客様は、本ソフトウェア等を、大量破壊を目的とした、核兵器、化学兵器、生物兵器、ミサイルの開発、設計、製造、生産を行うために使用しないことに同意するものとします。

5.　本契約は、本ソフトウェアの使用許諾に関し、本契約の締結以前にお客様とトレンドマイクロ株式会社との間になされたすべての取り決めに優先して適用されます。なお、トレンドマイクロ株式会社は、お客様へ事前の通知を行うことなく本契約の内容、サポートサービスの内容およびその他の告知内容を変更できるものとし、当該変更がなされた場合、従前の本契約の内容、サポートサービスの内容および告知内容は無効となり、最新の本契約の内容、サポートサービスの内容および告知内容が適用されるものとします。

6.　お客様は、トレンドマイクロ株式会社からお客様への通知が電子媒体かつ電子的手段によってなされる場合があること、および、当該通知を受領することに同意するものとします。

7.　お客様が、本ソフトウェアのシリアル番号、アクティベーションコード等を漏洩した場合には、お客様は、トレンドマイクロ株式会社に対して、速やかに書面にて報告をするものとします。また、お客様は、トレンドマイクロ株式会社の指示に従い、当該シリアル番号、アクティベーションコード等の使用を速やかに中止するとともに、トレンドマイクロ株式会社が別途指定する金額および手続きによって、当該シリアル番号、アクティベーションコード等を購入し、再インストール等の作業を自らの責任と費用によって行うものとします。

8.　本ソフトウェアが有害サイトのアクセス規制機能、フィッシング対策機能等を有する場合、お客様が当該機能を有効にし、Webページにアクセスした場合、以下の事象がおこることがあります。
(a)お客様がアクセスしたWebページのWebサーバ側の仕様が、お客様が入力した情報等をURLのオプション情報として付加しWebサーバへ送信する仕様の場合、URLのオプション情報にお客様の入力した情報（ID、パスワード等）などを含んだURLがトレンドマイクロのサーバに送信される。この場合、トレンドマイクロでは、お客様がアクセスするWebページの安全性の確認のため、これらのお客様より受領した情報にもとづき、お客様がアクセスするWebページのセキュリティチェックを実施します。

9.　本契約は、日本国法に準拠するものとします。本契約に起因する紛争の解決については、東京地方裁判所が第一審としての専属的管轄権を有するものとします。

トレンドマイクロ株式会社
2012年1月